

ワークシートを配布する前に確認しましょう。

エア

“**A**fter you, please.” 「おさきに どうぞ」

ブツ

“**B**eg your pardon?” 「えっ？ もういちど いって」

クツ

“**C**ome with me.” 「いっしょに おいでよ」

授業の流れ

1 まだワークシートは配布しない。

♪ チャンツ 2 を流し、A～Cの表現を確認しましょう。(1分)

2 A～Cの音に注目しながら、3つの英語表現の発音と日本語の意味を確認しましょう。(3分)

3 ♪ チャンツ 2 (リピートバージョン) を使って3つの表現を言う練習をしましょう。(1分)

4 ワークシートを配ります。

5 音声を流し、問題に取り組みましょう。(3分)

6 答えあわせをしましょう。(3分)

例)

音声 1 は cat だからネコのイラストと結ぼう。“Come with me.” と言っていたから「いっしょに おいでよ」と結べばいいね。

時間が余ったら取り組んでみましょう！

プラスの活動

隣同士でクイズを出しあいましょう。

先生：先生が言う動物がなんて言ったのか英語で答えてね。例えば先生が bear って言ったら？

(イラストのようなジェスチャーを交えて意味との連結を図りましょう。)

児童：“Beg your pardon?”

先生：正解！では、今度は同じことを隣の人とやってみよう。問題を出す人はジェスチャーもしてみてね。

おと と リズムで
ABC

ひょう げん へん
表現編

A ~ C

A～Cの表現を確認しよう！

♪ チャンツ 2



A～Cの表現を言ってみよう！

♪ チャンツ 2
(リピートバージョン)



①～③の音声を聞いて、それぞれに合うイラストと日本語を線で結びましょう。



1

2

3

bear



“Beg your pardon?”

cat



“Come with me.”

alligator



“After you, please.”

「えっ？ もういちど いって」

「おさきに どうぞ」

「いっしょに おいでよ」